

本×本=「自分とは何か」

メイン本

『 **十二国記** 』

NDC / 913 著者/小野不由美

本の内容

神仙や妖魔の存在する中国風の異世界を舞台にしたファンタジー小説シリーズ。

さらに深く知るための本

『 **14歳からの哲学** 』

NDC / 104 著者/池田晶子

本の内容

「哲学」を教科書のような形式で書いた「考えて、知る」ための本

メイン本との関連や共通点

『十二国記』の大きなテーマである「自己を探求し、真に帰属すべき場所を見出す」を考えるにあたって入りやすい本。

本×本=「逆転の発想」

メイン本

『 **逆ソクラテス** 』

NDC / 913 著者/伊坂幸太郎

本の内容

逆境にもめげず、簡単ではない現実にも立ち向かい、非日常な出来事に巻き込まれながらも主人公たちが逆転していく物語。

さらに深く知るための本

『 **「考える力」の鍛え方** 』

NDC / 141 著者/上田正仁

本の内容

想定外の時代を生き抜くためのヒントが目白押しです。特に先入観について詳しく書かれているので是非読んでみてください。

メイン本との関連や共通点

『逆ソクラテス』を読む前に、『「考える力」の鍛え方』を読むとより深く理解できます。

本×本=「夢を叶えるための生き方」

メイン本

『夢をかなえるゾウ』

NDC / 913 著者/水野敬也

本の内容

「変わりたい」と願った主人公の下に、ゾウの頭の関西弁で話す自称神「ガネーシャ」が現れる。笑って泣けて、役に立つガネーシャの教えとは・・・？

さらに深く 知るための本

『限りある時間の使い方』

NDC / 159 著者/オリバー・パークマン

本の内容

「時間を徹底的に管理すればどんなことも成し遂げられる」という希望を捨て、取捨選択をしっかりとる時間の使い方をしよう！
短い人生でより効率のいい生き方を学ぶ本。

メイン本との 関連や共通点

成功するにはどうすればいいのか、夢を叶えるにはどうすればいいのかを学べる本。

本×本=「魔女の今昔」

メイン本

『魔女の宅急便』

NDC / 913 著者/角野栄子

本の内容

ひとり立ちするために初めて街にやってきた13歳の魔女キキと黒猫のジジ。彼女が始めた仕事はほうきで空を飛んで荷物を運ぶ宅急便でした。

さらに深く 知るための本

『魔女と猫と魔女の秘密 ～魔女の宅急便にのせて～』

NDC / 163 著者/正木晃

本の内容

魔法や魔法使い、魔女の世界の真実をヨーロッパのみならず、インド・チベット・日本、さらには現代のテレビやアニメも視野に入れて、宗教学の視点から明快に解き明かす。

メイン本との 関連や共通点

魔女を題材としており、魔女がどのように人々とか関わってきたのかを知ることができる内容である。

本×本=「日本の神々」

メイン本

『 神様の御用人 』

NDC / 913 著者/浅葉なつ

本の内容

怪我で大好きな野球ができなくなったフリーターの主人公が突然神様の願いを聞く“御用人”を命じられ、個性的な神々に振り回される。

さらに深く
知るための本

『 図解 日本神話 』

NDC / 164 著者/山北篤

本の内容

古事記や日本書紀に出てくる日本の神話を図解を使って分かりやすく解説している。

メイン本との
関連や共通点

日本の神々が何をつかさどっているのか、神々の起こしたエピソードがわかる。

本×本=「SF・戦記」

メイン本

『 少女戦記 』

NDC / 913 著者/カルロ・ゼン

本の内容

戦争が起きている異世界に少女として転生した主人公が戦火を駆け抜ける物語。

さらに深く
知るための本

『世界史劇場 第一次世界大戦の衝撃』

NDC / 209 著者/神野正史

本の内容

第一次世界大戦の時代背景や戦争の裏で起きた様々な事件や問題を知ることができる。

メイン本との
関連や共通点

『少女戦記』は第一次世界大戦をベースとしているため、実際にあった戦略を学ぶことができる。

本×本=「戦争とくらし」

メイン本

『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら』

NDC / 913 著者/汐見夏衛

本の内容

母親と喧嘩をして家出した百合は何故か戦時中の日本に迷い込む。助けてくれた彰に惹かれていくが、彼は特攻隊員だった…。

さらに深く
知るための本

『100人が語る戦争とくらし 1~3巻』

NDC / 210 著者/大石学(監修)

本の内容

日中戦争から太平洋戦争、敗戦から復興まで当時の子どもの暮らしを中心に取り上げ、戦況の変化がどのように生活に影響をあたえたかを写真や地図、イラストで紹介する。

メイン本との
関連や共通点

主人公がタイムスリップした戦時中の日本の時代背景がより詳しく知ることができる。

本×本=「川中島の戦い」

メイン本

『決戦!川中島』

NDC / 913 著者/沖方丁 ほか

本の内容

七人の作家によって川中島の戦いを武田信玄や上杉謙信などの武将の視点で書いた短編集。

さらに深く
知るための本

『ビジュアル版日本史1000人 上・下巻』

NDC / 210 著者/瀧浪貞子 ほか

本の内容

日本史上の有名人物を一人一人説明している。
また、大まかな日本史の流れなども知ることができる。

メイン本との
関連や共通点

川中島の戦いがどのように始まったか、戦いの後どうなったかをより深く知ることができる。

本×本=「少年犯罪」

メイン本

『15歳のテロリスト』

NDC / 913 著者/松村涼哉

本の内容

突然の犯行予告の後に起きた新宿駅の爆破事件。その事件を起こしたのは15歳の少年だった。少年はなぜテロを起こしたのか。

さらに深く
知るための本

『なぜ「少年」は犯罪に走ったのか』

NDC / 326 著者/碓井真史

本の内容

少年犯罪が起こるたびに世間は反応する。だが少年犯罪は「普通の子」だからこそ起きてしまうのではないか。少年達の精微な心理から少年犯罪を紐解いていく。

メイン本との
関連や共通点

少年犯罪がなぜ起こるのか、罪を犯した少年達のその後のことや少年犯罪の罪の重さなどが学べる点。

本×本=「薬物依存」

メイン本

『レフトハンド・ブラザーフット』

NDC / 913 著者/知念実希人

本の内容

左手に宿る兄と俺の物語。殺人事件に巻き込まれ、逃げるものの、ドラッグや彩夏との出会いによって兄弟はすれ違っていく。

さらに深く
知るための本

『ほんとうの「ドラッグ」』

NDC / 368 著者/近藤恒夫

本の内容

薬物依存症の人たちが立ち直ることを目的に作られた団体「ダルク」を主宰している著者が、今までの経験と共に薬物の世界について語っている。

メイン本との
関連や共通点

人間がどのようにしてドラッグに手を染めていくのか、なぜ危険なのかを知ることができる。

本×本=「妖怪」

メイン本

『妖怪アパートの幽雅な日常①』

NDC / 913 著者/香月日輪

本の内容

『寮が全焼した』。タ士がその知らせを聞いたのは高校の合格発表から2日後のことだった。代わりに暮らすことになったアパートは家賃は2万5千円で賄い付きだがいわく付きで…。

さらに深く知るための本

『ときめく妖怪図鑑』

NDC / 388 著者/門賀美央子

本の内容

「妖怪ってなんだろう？」あなたは妖怪について知っていますか？どんな見た目で、どこに住み、何をするのか、どうやって生まれたのか。これは妖怪の全てがわかる一冊。

メイン本との関連や共通点

妖怪とは案外私たちの身近で堂々と暮らしているのかもしれない。

本×本=「ミステリー・SF」

メイン本

『屍人荘の殺人』

NDC / 913 著者/今村昌弘

本の内容

神紅大学ミステリー愛好会の葉村、明智、そして探偵少女の比留子が日くつきの映画研究部の夏合宿に加わるために訪れたペンションで起こる連続殺人事件に挑むミステリ。

さらに深く知るための本

『アリエナクナイ科学ノ教科書』

NDC / 404 著者/くられ

本の内容

空想の世界で描かれる「ネコミミ少女」「恐竜の復活」などのテーマを「ヒト」「脅威・怪異」「テクノロジー」「環境・設定」という4つに分類し、科学的に解説する本。

メイン本との関連や共通点

メイン本の登場人物達に起きる「想像しえなかった事態」について科学的により詳しく知ることができます。

本×本=「数学を楽しむ」

メイン本

『博士の愛した数式』

NDC / 913 著者/小川洋子

本の内容

家政婦である主人公とその息子であるルートが、記憶が80分しかもたない博士と、数学を通して心を通わせていく。

さらに深く
知るための本

『数の悪魔』

NDC / 410 著者/エンツェンベルガー

本の内容

算数も数学也大嫌いな少年ロバート。ある日を境にロバートの夢の中に数の悪魔が現れ、夜な夜なレッスンが行われる…。

メイン本との
関連や共通点

『数の悪魔』は『博士の愛した数式』の参考文献になっており、0の重要さや素数について詳しく、わかりやすく解説されている。

本×本=「彗星」

メイン本

『君の名は。』

NDC / 913 著者/新海誠

本の内容

東京で暮らす少年・瀧と田舎町で暮らす少女・三葉の間で起きた「入れ替わり」と、1200年ぶりに地球に接近する「ティアマト彗星」をめぐる物語。

さらに深く
知るための本

『ときめく星空図鑑』

NDC / 443 著者/永田美絵

本の内容

星座の見つけ方や星座に関する神話などがわかり、つい夜空を見上げたくなるような内容が詰まっている。

メイン本との
関連や共通点

『君の名は。』で三葉が暮らしている田舎町に大きな影響を与えた彗星について詳しく書いてある。

本×本＝「医学と倫理」

メイン本

『アルジャーノンに花束を』

NDC / 933 著者／ダニエル・キイス

本の内容

知的障害者のチャーリィはネズミのアルジャーノンと共に知能を上げる手術を受け、その後徐々に起こる自分の変化と向き合っていく物語。

さらに深く
知るための本

『クローン人間』

NDC / 457 著者／響堂新

本の内容

倫理的な問題やこれからの医学の発展などの視線でクローン人間を考えてみる本。

メイン本との
関連や共通点

医学の発展から起こりうる問題を内面的や外面的な視点で考えることができるセットになっています。

本×本＝「最期の過ごし方」

メイン本

『神様のカルテ』

NDC / 913 著者／夏川草介

本の内容

長野のとある地方病院。これは、そこに勤務する、患者に最期まで向き合う一人の内科医の物語。

さらに深く
知るための本

『さよなら、エルマおばあさん』

NDC / 490 著者／大塚敦子

本の内容

アメリカに住んでいる猫、スターキティ。彼の飼い主エルマおばあさんは医者に「もう長く生きられない」と言われている…。これは、猫とおばあさんが一緒に過ごした最後の一年間の記録。

メイン本との
関連や共通点

長く生きられないと告げられた時、患者は何を思うのか。患者に向き合う人たちはどう思うのか

本×本=「細胞と体」

メイン本

『はたらく細胞』

NDC / 726 著者/清水茜

本の内容

科学の時間でよく聞く「細胞」。そんな細胞達の働きを面白くもかっこよく表現した、大人気教育アクション漫画!

さらに深く 知るための本

『免疫力を強くする』

NDC / 491 著者/宮坂昌之

本の内容

免疫学の第一人者として知られる著者が、予防接種やがん免疫療法など科学的に信頼できる「免疫力の高め方」をわかりやすく解説する。

メイン本との 関連や共通点

細胞が体でどのように働くのか、メイン本だけではわかりにくいところまで詳しく説明してくれる。

本×本=「VR(バーチャルリアリティ)」

メイン本

『ソードアート・オンライン』

NDC / 913 著者/川原礫

本の内容

ゲーム内で死ぬと現実でも死んでしまうゲームを脱出するために攻略していく主人公の物語。

さらに深く 知るための本

『バーチャルリアリティ学』

NDC / 548 著者/日本バーチャルリアリティ学会(編)

本の内容

バーチャルリアリティ(VR)について学べる本。

メイン本との 関連や共通点

タイトルにもなっているゲーム「ソードアート・オンライン」はVRゲームなので、実際のVRを知ることによって作品に深く入り込める点。

本×本=「自分らしく生きる」

メイン本

『嫌われる勇気』

NDC / 146 著者/岸見一郎・古賀史健

本の内容

青年と哲人の対話形式でアドラー心理学を語り、対人関係の中で自分がいかに「普通」になれるかなどといった欲望を抑え、どう生きるか考える一冊。

さらに深く
知るための本

『虫めづる姫君』

NDC / 726 著者/文 森山京、絵 村上豊

本の内容

虫が好きな変わり者の姫は、まわりの評判を気にせず信念を貫き通そうとする。

メイン本との
関連や共通点

「自分は他人から好かれるために生きているわけではない」がテーマになっているところ。

本×本=「“文学”と“秘密”」

メイン本

『ビブリア古書堂の事件手帖』

NDC / 913 著者/三上延

本の内容

本が読めない体質の主人公大輔とビブリア古書堂の店長の葉子が店に持ち込まれた謎と秘密を解き明かしていく物語。

さらに深く
知るための本

『それから』

NDC / 913 著者/夏目漱石

本の内容

長井代助、三十歳無職。親の金でぶらぶらと暮らす自由の身である彼はある日、友人の平岡と再会し、生活に困窮する彼を助けようとするが……。

メイン本との
関連や共通点

夏目漱石の『それから』は主人公大輔の体質に大きく関わっていて、のちに葉子と出会うきっかけになった本。

本×本=「人間失格」

メイン本

『“文学少女”と死にたがりの道化』

NDC / 913 著者/野村美月

本の内容

物語を“食べちゃうくらい”愛している天野透子と後輩の井上心葉の下に孤独な“お化け”の物語が紡ぎだされる。ミステリアス学園コメディ。

さらに深く
知るための本

『人間失格』

NDC / 913 著者/太宰治

本の内容

「恥の多い生涯を送ってきました。」
人間の気持ちが理解できない、道化の人生の物語。

メイン本との
関連や共通点

『文学少女と死にたがりの道化』では『人間失格』の主人公と同じ気持ちを抱える“お化け”が物語を進めている。

本×本=「ふしぎの国のアリス」

メイン本

『アリス殺し』

NDC / 913 著者/小林泰三

本の内容

不思議の国に迷い込んだアリスの夢ばかり見る主人公。ある夢に彼女の見る夢と映しあうように現実で怪死事件が相次ぐ。

さらに深く
知るための本

『ふしぎの国のアリス』

NDC / 933 著者/ルイス・キャロル

本の内容

チョッキを着て時計を持ち、人の言葉を話すウサギを見つけたアリスは穴の中に飛び込む。そして不思議な世界に迷い込んでしまう。

メイン本との
関連や共通点

メイン本は『ふしぎの国のアリス』をもとに書かれた作品。
『ふしぎの国のアリス』の登場人物が出てくるので理解が深まる。